

競技フィールド詳細図④ 参ノ國に設置する「城」に関して

台の製作方法は未定。基本的に材料は木材。
カードにはプラスチック段ボールを使用し、表面にカットシートを貼り付ける。
高さ800(壺ノ丸)と450(弐ノ丸)の位置に
それぞれカードが1枚ずつ取り付けられている。
カードと台は蝶番を用いて固定する。
カードを倒すことで「城」を落としたことになる。
カードと蝶番の固定方法やどのようにカードを立てるかなど、詳細は未定。

総当たり戦では壺ノ丸のみを使用する。
決勝トーナメントでは、赤・白両チームとも壺ノ丸を使用し、
弐ノ陣で速くゴールしたチームのみ弐ノ丸も使用する。

図は赤チームの城を示しているが、
白チームの城もカードの色が違うのみでその他は同様のものを使用する。

城やカードには装飾を施すことがある。

詳細が決まり次第、追って発表する。

